

■ 編集後記

アジサイの色の变化を楽しんでいるうちに、暑い夏がやってきました。

雑誌が1冊でるまでには多くの工程があり、多くの方々が関わっております。全工程に関わる編集委員長の方には想像以上のものがあります。投稿された方の場合には最終校正まで責任を持つこととなります。この2号が配本になる頃には3号にむけて論文を準備されている先生方が沢山おられるものと期待しております。(佐藤 詔子)

活発な梅雨前線の動きによる豪雨での浸水や土砂崩れが西日本の各地で起こっている様です。それにひきかえ、盛岡は結構良い天気が続きます。今年は、過ごしやすい梅雨時となりました。夏はもうすぐです。

意味が不明であったり、蛇足の多い論文は、編集委員を大変悩ませ、苦痛です。著者は、指導者や共著者の協力をえて、編集・査読の苦勞を軽減して下さい。(久保田 稔)

暑い毎日が続きます。本号への投稿も原著が5編、症例報告が3編あり、査読も順調に進み、校正に追われる日々が続いております。

いつものことですが、投稿規定を守らずに投稿される方が多いです。規定に反しますと受付することができません。次号の締切は10月15日になっております。投稿を予定している方は、今から計画をたて執筆していただきたいと思います。(金子 克)

訂 正

岩手医科大学歯学雑誌 第21巻 第3号 271 - 285頁, 1996年
田近 志保子 「口腔からの *Abiotrophia* の分離と抗菌薬感受性」

誤	正
278頁 Table 5. 中 Saliva (212 <u>s</u> rtains)	→ Saliva (212 strains)
279頁 Table 8. 表題, 280頁 Table 9. 表題 Susceptibilities of isolates ……	→ Susceptibility of isolates of ……

岩手医科大学歯学雑誌 第22巻 第1号 12頁 - 25頁 1997年
三條 勲 「幼児の咀嚼機能と顎顔面形態との関連性に関する研究」

誤	正
16頁 8行 Table 3. 中 Nomal Occlusion	→ Normal occlusion
18頁 1行 Table 5. 表題 <u>r</u> entogenographe <u>c</u>	→ roentogenographic
18頁 6行左 (Table <u>5</u>)	→ (Table 2)
23頁 2行右 下顎枝長,	→ 下顎枝長, 下顎長,
24頁 11行左 咬筋停止部 <u>幅</u>	→ 咬筋停止部横径